学生と社会人「社会問題」を現地で学ぶスタディツアー運営「一般社団法人 リディラバ」
9/22・スタディツアー報告会100人規模で開催
スタディツアーの可能性を社会起業家と考えるパネルディスカッションも

プレスリリース
2012年９月８日
報道機関各位

学生と社会人が「社会問題」を現地で学ぶスタディツアー運営の「一般社団法人 リディラバ」
9/22・スタディツアー報告会を100人規模で開催
スタディツアーの可能性を社会起業家と考えるパネルディスカッションを同時開催。参加者募集。

スタディコミュニティ「リディラバ」（代表：安部敏樹東大大学院生、本部：東京都豊島区上池袋1-17-17-201）は
・東大生を中心に学生・会社員約300人が、
・わが国が現在直面している解決困難とされる「社会問題」について、
・事前勉強・議論しながら、関連ある現場を訪れ、
・地元民、行政、企業などステークホルダーと解決策を模索する－
スタディバスツアーを運営している一般社団法人（2009年設立、2012年6月 一般社団法人格取得）です。

私たちは9月22日(土) に、「上半期スタディツアー報告会」を開始致します。報告会では、この半年に開催した6つのスタディツアー・企画（詳細後述）の成果報告を、ブース形式で発表。加えて、川添高志氏（株式会社ケアプロ代表取締役社長）等の外部ゲストを招いたパネルディスカッションも同時開催します。

リディラバのツアーがソーシャルビジネスとしてどの様な可能性をもっているのか考えます。随時、参加者を募集しております。（定員になり次第、締め切り）

リディラバはこの9月で設立3周年を迎えます。この上半期は、リディラバの歴史の中でも団体が大きく前進した半年でした。スタディツアーの開催はもちろん、全国のビジネスコンテストに出場・計5つのコンテストでリディラバのビジネスモデルが入賞。また今年の6月には、一般社団法人化を果たし、さらなる事業拡大を目指しています。

新しい形のコミュニティ「リディラバ」の今とこれからを知ることができるイベントとなっております。ぜひお越しください。

■上半期スタディツアー報告会概要
【日時】 2012年9月22日（土） 15:30～18:30
【会場】 東京大学駒場キャンパス KOMCEE（最寄駅：京王井の頭線「駒場東大前駅」）
【定員】 150人

【参加費】 500円
【プログラム内容】
15:30 – ; 全体オープニング・団体概要の説明・ツアー紹介
15:45 – ; パネルディスカッション
パネリスト：川添高志氏（株式会社ケアプロ代表取締役社長）/安部敏樹（リディラバ代表）/他数名調整中
16:55 – ; スタディツアープレゼン
17:45 – ; 参加者と一緒にワークショップ「スタディツアー企画体験」
18:30 ; 閉幕
【報告ツアー】
・町工場ツアー ＠東京都大田区
・雪かきツアー ＠新潟県十日町市
・ダムツアー ＠埼玉県秩父市
・小布施町づくりツアー＠長野県上高井郡小布施町
・震災復興ツアー ＠宮城県石巻市雄勝町
・修学旅行事業 （都立中学校向け研修旅行企画）
【申込】
｛参加登録フォーム｝https://ssl.form-mailer.jp/fms/d3fba6a0210416
｛企画詳細｝http://ridilover.sblo.jp/article/57737689.html

■スタディコミュニティ「一般社団法人 リディラバ」について
私達の目的は一
① 社会の問題を認識し行動を起こす場所を作る
② 社会を変える原動力となるイノベーションやアイディアを生む場所を作る
③ 想いを現実にしていく人間を輩出する一ことです。
2009年、現代表・安部敏樹が設立。リディラバとはRidiculous Things Lover（ばかばかしいものを愛する者たち）の和製造語英語。
会員：300人（学生270人、社会人30人）

本部：本部：東京都豊島区上池袋1-17-17-201
◎HP http://ridilover.sakura.ne.jp/index.htm
◎Twitter @ridilover https://twitter.com/ridilover
◎facebook http://facebook.com/Ridilover

■内容・取材についてのお問い合わせは直接、下記までお願いします。
※取材の際は、大学の広報課に事前申請が必要となる場合がありますのでご相談ください
リディラバ 広報担当：平井一樹
E-mail: k.hirai@ridilover.jp ／携帯 090-9344-9239
つながらない場合：安部敏樹 携帯 080-2031-3169

Generated by ぷれりりプレスリリース
https://www.prerele.com